

リニアテクノロジー、新製品「LTC2470/LTC2472」を販売開始

最大 10ppm/°C の高精度リファレンス内蔵、250sps または 1ksps を選択可能な 16 ビット ADC

2009 年 12 月 7 日 - 高性能アナログ IC のリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、小型 3mm x 3mm DFN および 12 ピン MSOP パッケージに高精度リファレンスを内蔵した、16 ビット・デルタシグマ ADC「LTC2470」および「LTC2472」の販売を開始しました。LTC2470/LTC2472 には、コマーシャル温度グレード・バージョンとインダストリアル温度グレード・バージョンがあります。1,000 個時の参考単価は、どちらも 170 円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細は、www.linear-tech.co.jp をご覧ください。

LTC2470/LTC2472 が内蔵する 1.25V リファレンスは、2ppm/°C のドリフト性能と 0.1% の初期精度を達成しており、スペースが制限されるアプリケーションでの高精度測定に適しています。LTC2470/LTC2472 とともに、ミッシングコードのない 16 ビット分解能を保証し、250sps または 1ksps の出力レートを選択可能です。LTC2470/LTC2472 は、高速出力レートを必要とするシステムおよび環境監視システムやデータ収集システムに最適です。

LTC2470/LTC2472 は 2.7V~5.5V の単一電源で動作し、SPI シリアル・インタフェースを介してシングルエンド (LTC2470) または差動 (LTC2472) センサを測定するように設計されています。どちらのデバイスも 1.25V リファレンスを内蔵し、LTC2470 は 0V~1.25V のシングルエンド入力を、LTC2472 は ±1.25V までの差動入力を測定できます。

汎用性の高い LTC2470/LTC2472 は優れた 16 ビット DC 特性を実現しており、250sps での積分非直線性誤差が 2LSB (標準)、遷移ノイズが $3\mu V_{RMS}$ 、利得誤差が 0.25% (最大) です。発振器を内蔵しているため、外付け部品を使用せずに変換を行うことができます。

LTC2470/LTC2472 の変換時の消費電流は 3.5mA です。各変換後はナップ・モードになり、消費電流は 1.5mA (最大) 以下まで減少します。スリープ・モードにすると、さらに $2\mu A$ (最大) 以下まで低減できます。また、これらのデバイスはダイナミック入力電流を 50nA 以下まで低減する、独自の入力サンプリング・ネットワークを内蔵しているため、さまざまな入力保護回路や入力フィルタ回路を外付け可能です。

超小型 ADC ファミリ

型名	入力	入力範囲	出力レート	I/O	V _{REF}
LTC2450	シングルエンド	0V~V _{CC}	30Hz	SPI	V _{CC} = V _{REF}
LTC2450-1	シングルエンド	0V~V _{CC}	60Hz	SPI	V _{CC} = V _{REF}
LTC2451	シングルエンド	0V~V _{REF}	60Hz	I ² C	外部
LTC2452	差動	±V _{REF}	60Hz	SPI	外部
LTC2453	差動	±V _{REF}	60Hz	I ² C	外部
LTC2460	シングルエンド	0V~V _{REF}	60Hz	SPI	内部

最大 10ppm/°C の高精度リファレンス内蔵、250sps または 1ksps を選択可能な 16 ビット ADC

LTC2461	シングルエンド	$0V \sim V_{REF}$	60Hz	I ² C	内部
LTC2462	差動	$\pm V_{REF}$	60Hz	SPI	内部
LTC2463	差動	$\pm V_{REF}$	60Hz	I ² C	内部
LTC2470	シングルエンド	$0V \sim V_{REF}$	250/1000Hz	SPI	内部
LTC2472	差動	$\pm V_{REF}$	250/1000Hz	SPI	内部

LTC2470/LTC2472 の特長:

- 16 ビット分解能、ミッシングコードなし
- 内部リファレンス (最大 10ppm/°C)
- シングルエンド (LTC2470) 、差動 (LTC2472)
- 250sps または 1ksps の出力レートを選択可能
- オフセット誤差: 1mV
- 利得誤差: 0.01%
- 多重化アプリケーションに対応する単一変換セトリング時間
- 自動シャットダウン付き 1 サイクル動作:
消費電流: 3.5mA (標準)
スリープ電流: 2 μ A (最大)
- 内部発振器: 外付け部品不要
- SPI インタフェース
- 小型 12 ピン 3mm × 3mm DFN および MSOP パッケージ

フォトキャプション: 250sps/1ksps の出力レートを選択可能、最大 10ppm/°C のリファレンス内蔵の 16 ビット ADC

Copyright: 2009 Linear Technology

###

リニアテクノロジーについて

リニアテクノロジー (Linear Technology Corporation, Nasdaq: LLTC、本社: カリフォルニア州ミルピタス) は 1981 年の設立以来、高性能アンプ、コンパレータ、電圧リファレンス、モノリシック・フィルタ、リニア・レギュレータ、DC/DC コンバータ、バッテリー・チャージャー、データ・コンバータ、コミュニケーション・インターフェース IC、高周波信号コンディショニング IC、 μ Module など、多岐にわたる高性能アナログ半導体を提供しています。リニアテクノロジーの高性能アナログ半導体は通信、携帯電話、各種ネットワーク製品、コンピュータ、コンピュータ周辺機器、ビデオ/マルチメディア、産業計測、セキュリティをはじめ、デジタルカメラ、MP3 プレーヤー、医療、自動車向け電子部品、FA、プロセス制御、軍需・防衛に至る、あらゆる分野で使用されています。リニアテクノロジーは 1986 年に株式公開、2000 年には S & P 500 企業に選ばれています。

最大 10ppm/°C の高精度リファレンス内蔵、250sps または 1ksps を選択可能な 16 ビット ADC

LT, LTC, LTM, μ Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西（かさい）

TEL: 0422-47-5319 Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 秀和紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291 (代表) www.linear-tech.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com

408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com

408-432-1900 ext 2233

以上